



市民対話ワークショップ 南部エリア 「わくわくする“みんなの学校”を考えよう！」

令和8年7月26日（日）、市立中央公民館にて、公共施設再配置計画の策定に向けた、小・中学生や地域住民が参加する市民対話ワークショップを実施しました。現在、再配置計画の検討において、学校に周辺の公共施設を集約し、地域の拠点「みんなの学校」の整備を目指しています。このワークショップでは、「みんなの学校」という場所でどのような活動や交流ができれば、子どもから大人までが「ワクワク」できるかを、参加者同士で話し合いました。

午前と午後で、南部エリアと北部エリアに分けて実施しました。南部エリアは午前10時から正午までで、住民の皆さん17名をはじめ、芝浦工業大学志村研究室の学生や市職員など運営スタッフを含む計40名が参加しました。

1 プログラム・グループワークの内容

今回は、2つのグループワークを行いました。まず「地域の特徴、強みと弱みを確認しよう！」では、各グループにいる芝浦工業大学の学生が、実際にまちを歩いたり調べたりして把握した、地域の強みや弱みを発表したあと、地図上にエリアの良いところ・魅力や逆に足りないところや困っていることなどを書きだしました。次に、『みんなの学校』について、どんな施設や機能があるといいか、どんな交流が生まれるとよいか考えました。そこで行いたい活動や交流、それをくだれと>やってみたいか、人物カードを貼り付け、どんな場所になったらよいか話し合いました。

1. あいさつ・自己紹介

- ・主催者及びファシリテーターの挨拶
- ・参加者の自己紹介
- ・ワークショップの主旨説明

2. グループワーク

【グループワーク①】

- ・地域社会の特徴、交流・活動、強みと弱みを確認しよう！

【グループワーク②】

- ・「みんなの学校」にどんな施設・機能があると良いか、どんな交流が生まれると良いか

3. 発表・意見交換

- ・グループごとに発表

4. まとめ

- ・ファシリテーターによるまとめ



芝浦工業大学の学生が
ファシリテーターをしてくれました！



～ ファシリテーターご紹介 ～



志村 秀明教授
1968年東京都生まれ
芝浦工業大学
建築学部建築学科教授
博士（工学）、一級建築士
専門分野：まちづくり、市民参加、都市計画

2 公共施設再配置計画「みんなの学校」について

公共施設再編担当部長からのご挨拶等につき、公共施設再編課から、公共施設再配置における「みんなの学校」がどんなところか、そして今回のワークショップの内容について説明しました。

再配置を進めるにあたり、参加者のご意見、アイデアを参考に、どんな活動や交流ができるか、エリアの特性に応じた「みんなの学校」のあり方を考えていきたいと思います。

『みんなの学校』は…

- 学校と公民館などが一緒になったところ（魅力アップ）
- 学校が地域のみんなの場所になる
- 子どもたちが安全に勉強と遊びができるところ
- 子どもと地域の大人が交流できるところ
- 災害が起こった時には避難所にもなり、学校の授業も受けられるところ

グループワーク①

グループワーク②

	強み	弱み	部屋名	やりたいこと
Aグループ	- 駅や学校、商業が全体的に多い - リコパの近くにヤオコーがある、買い物の種類が豊富、服、雑貨も - 遊べる場所が多い	- 体育館がない、室内の運動場がない - ボール遊びができる所が少ない - 公園に日かげや雨やどりが出来る場所がほしい	体育館	- 学校・地域対抗球技大会 - 公園にあるような遊具、カフェ、ウォーターサーバー - 車いす体験ができる
			図書館	- 工作の本（料理本）などをコーナーで紹介 - スタバなどとコラボして本が読めるカフェスペース - タタミやクッションがある個室でくつろぎながら、静かな環境で読書 - 昼間は大人が使えない？ - 大人も使えると子供の安全が心配
Bグループ	- 畑が多い、体験できる - 東大和南公園でカブトムシが採れる - お祭りが賑やか、楽しい！ - 団地などの住む場所が多い	- ボール遊びがあまりできない - 商店街が閉まりがちになっていく - 公園の遊具がなくなっていく - コミュニティバスがない	家庭科室	- ガーデニングしてもらう、お花、野菜、園芸 - 子ども食堂 - 料理教室をしたい、ミシン使いたい、畑で収穫した物を料理したい
			音楽室	- 音楽イベント、ライブ - 吹奏楽や、合唱などのコンサート（防音付き） - 色々な楽器を体験
Cグループ	- 商業施設が多い - ハミングホールでの様々なイベント - 野火止用水で水遊び、散歩 - 大きい公園がある	- イオンモールへの道のため車多い - 公園でのボール遊び禁止 - 高齢化で自治会減少 - 東大和市駅までの店がつぶれたまま	多目的室	- 雨や酷暑で休み時間に校庭に出られない時に利用 - サテライトオフィススペース - サークル団体の発表、交流の場
			校庭	- 運動したい人たちに開放する - 涼しいミスト・日かげ・休憩スペース・ゲートボール - ガーデニングしてもらう、お花、野菜、園芸 - 校庭でおにごっこ、道の駅、バス停

Aグループ



Bグループ



Cグループ



和地市長・ファシリテーターによるまとめ

【和地市長】

- 多くのご意見をいただき、素晴らしいと感じ、採用したいと言いたくなるものもありました。
- 皆さんのアイデアには、実現できるもの、実現が難しいもの、形を変えれば実現できるもの、将来的に実現できるものなどがあると思います。
- 「みんなの学校」が新しい東大和市の目玉となり、各地域が住みやすく、地域に合った形となるよう、まちづくりにご協力いただきたいと思います。

【ファシリテーター】

- 「みんなの学校」について、ワクワクするアイデアが多く出ました。実現には難しい面もあると思いますが、東大和市にはぜひ挑戦し、可能なものを実現していただきたいと思います。今後、全国でも学校施設を中心とした公共施設再編の新しい取組が増えると思います。
- 東大和市でも、今回出された素晴らしいアイデアを生かし、新しい取組を進めていただきたいと思います。

参加者の感想

- 市民の声をより聞いてもらえると、よりワクワクするものになると思います。
- 自分にはない発想があり楽しかったです。
- いろいろな意見が出て、それを聞いて自分の考えも変わったと感じました。
- 子供と同伴でしたがとても有意義でした。
- グループをわけて意見を出し合うことで違いが見えて、新しい気づきになりました。
- 様々な前提条件の説明をキチンとしたうえでグループで討議に進んでほしかった。
- 今日話し合った内容を一つでも活かして市の発展に繋げていただければ幸いです。